

ネコは小さなライオンだ。
ライオンは大きなネコだ。
—ネコの動きにサバンナの野性をみる、
動物写真家・岩合光昭の世界—

岩合光昭写真展
「ネコライオン」
2018.7.7[土]—9.2[日]

大 人気^{いわごう みつあき}の岩合光昭さん
の写真展、4回目となる本展では、ネコとライオンの似ているようで似ていない、似ていないようで似ている、不思議な世界をお見せします。

身近なネコを親しみ深く撮ることで知られる岩合さんは、本来アフリカのサバンナや南米のジャングル、極寒の南極大陸といった厳しい自



©Mitsuaki Iwago

左／西伊豆町 静岡県 右／ノゴロンゴロ自然保護区 タンザニア



然に生きる野生動物を独特のカメラワークで写し取る写真家です。世界にその名を知られるきっかけとなった『おきて』（1986年 小学館）は、タンザニアのセレンゲティ国立公園で1年半にわたって撮り続けた迫真の写真集ですが、ここでのテーマは「食物連鎖」。自然界のおきてに従う動物たちの中でも目を引くのはライオンの姿です。その後も岩合さんは、サバンナで生き抜くライオンを撮り続けています。

ライオンとネコは同じネコ科の動物です。それはわかっていても、身の回りに暮らすネコたちを見て、ライオンを思い浮かべる人は少ないでしょう。岩合さんは違います。岩

合さんが地面に這いつくばって、ネコ目線でネコたちの姿を写すとき、そこにアフリカの平原に生きるライオンと同じ匂いを感じ取っているのです。

今回は、ネコとライオンの同じところ、違うところがわかるように写真を対比させて展示します。ネコの堂々として、時にこちらをきりと見据える態度は、その身体に潜む野性のあかし。一方、母ライオンと子ライオンが戯れる姿には、厳しい自然界であればこそその固い親子の絆が感じられます。

この展覧会を見れば、近所のネコを見る目が少し変わるかもしれませんよ。（副館長 坪井則子）

北斎・広重
風景画の
代表作が
揃います！

江戸にあそび、街道をゆく —北斎・広重^{くら}競べ—
和泉市久保惣記念美術館の浮世絵版画コレクションより
2018.9.8[土]—10.14[日]

葛^{かつ} 飾北斎^{しかほくさい}(1760～1849)
と歌川広重^{うたがわひろしげ}(1797～1858)は誰もが知る
浮世絵師ですが、同時代に活躍したライバルでもありました。

東海道シリーズといえば広重ですが、先に手掛けたのは北斎でした。「春興五十三駄」59 図は、東海道ものの初期作です。第一図は日本橋。橋は横長の紙面を生かした配置で、両端から往来の人々が徐々に姿を現すような構図がユニークです。左上に2首の狂歌がありますが、本作は新年の句作の会で出来た歌を添えて、知人間に贈答したものといわれます。部数も少ないため貴重な現存作です。そして天保2年(1831)から刊行された「富嶽三十六景」によって、北斎の名は不動のものとなりました。

「富嶽三十六景」からわずか2年後、広重の名作「東海道五十三次(保永堂版)」55図が誕生しました。「日本橋 行列振出」で広重は太鼓形の橋を渡る大名行列を正面か

らとらえました。橋のたもとには大勢の人々が行き交い、明けきらぬ空に賑やかな声が響きます。広重は保永堂版の成功で、一躍人気絵師となりました。

「名所江戸百景」は広重最後の大作。「両国花火」は隅田川の川開き初日の花火が墨ぼかしの夜空に映えて、江戸の夏の風物詩を叙情豊かに描き出しています。本作の完結は広重の没後でした。二人に勝敗はなく、互いに高め合い個性を発揮することで、世界に誇る浮世絵版画が生み出されたのです。

このたび、大阪・和泉市久保惣記念美術館の6,000点もの浮世絵版画から、「春興五十三駄」「東海道五十三次(保永堂版)」「富嶽三十六景」「名所江戸百景」などを含む厳選作約150点を公開します。江戸時代の旅人の気分で、四季折々の自然の美しさを、土地ごとの彩り豊かな祭りや名物を味わっていただきたいと思います。

(学芸グループ長 河内えり子)

歌川広重
「名所江戸百景 両国花火」



◀歌川広重
「東海道五十三次之内
(保永堂版)日本橋
行列振出」(異版)
天保4年(1833)頃

▼葛飾北斎
「春興五十三駄之内
日本橋」享和4年(1804)

天鷲堂張兼「富士までも霞ハ春の日本橋
掛けてぞわたる鳥みつよつ」
萬歳亭達義「天のはらはつ日生まれて春の季も大きくたつや江戸のまん中」



掲載作品3点 和泉市久保惣記念美術館蔵

ミュージアムショップ

A4クリアファイル 各324円(税込)

ぼち袋 各389円(税込)

ポストカード 各130円(税込)

A5クリアファイル 各432円(税込)
表がネコで裏がライオン♪

絆創膏 各432円(税込)

レターセット 各540円(税込)

※岩合光昭写真展「ネコライオン」会期中(7/7～9/2)のみの販売です。